

第3回外部評価委員会会議録

日時：平成29年3月22日（水）

午前10時から正午まで

場所：県立農林水産総合技術支援センター大会議室

(1) 平成28年度徳島県農林水産総合技術支援センター外部評価報告書（案）について

1) 平成28年度外部評価活動報告
活動経過を報告。

2) 課題別評価の協議

第1回及び第2回委員会で各委員から受けた意見・評価を取りまとめとめた内容について協議。

(質疑)

①試験研究業務

委員：消費者や県民にわかりやすくPRしてほしい。

委員：業務内容や成果についての広報活動に力をいれてほしい。

委員：サイエンスゾーンの機能発揮に大いに期待している。

②普及指導業務

委員：「かあちゃん野菜」の取組みは、今後、どんな品目に取り組むのか。

回答：めずらしい野菜や新しい野菜の生産、また、周年で生産・出荷できる仕組みを推進していきたい。

委員：「かあちゃん野菜」は、大量生産ではなく、手間ひまかけて一生懸命栽培していることを前面に押し出していきたい。

委員：農家民泊の取組みは、アジアからの観光客を引き込めるよう積極的に推進するべきである。

③教育研修業務

委員：アグリビジネススクールの募集案内や農業大学校の活動などを農業大学校のホームページで紹介しているが、より多くの方へ広報活動するため、JA徳島中央会のホームページにリンクすることは可能か。

回答：是非、お願いしたい。

委員：農大生の徳島大学への編入学を新聞で見た。このようなことや農大卒業生が立派に活躍している姿を県民にわかるようにPRするべきである。

委員：私は普通科高校の出身だが、高校生の時には、農業大学校の存在を知らなかった。普通科高校にも農業大学校の魅力をPRするべきである。

3) 総合評価の協議

総合評価について協議。

(質疑)

委員：新品種の開発には、長期間を要するが、一般にはあまり知られていない。こういうことも含めて広報活動すべきである。

委員：交雑による品種改良にDNA技術を取り入れ、開発のスピードアップを図っていただきたい。

(2) 平成29年度外部評価実施計画(案)について

来年度の外部評価実施計画(案)について、評価のポイントや評価の手順及び年間スケジュール等を説明し、了承された。

(3) その他

1) 農林水産3分野におけるサイエンスゾーンの拠点整備について

2) アグリビジネススクールの再編について

資料に基づき報告。